

## 1. 開催概要

### (1) 目的

「後期基本計画」を策定するにあたり、市民の皆様と、前期基本計画の進捗状況や、千葉ロッテマリーンズファームの本拠地移転プロジェクトの状況等を共有し、今後のまちづくりについて市長を交えて一緒に考える場とする。

### (2) 日程

期日	時間	会場
2月1日(日)	10:00~12:00	小櫃公民館・講堂
	14:00~16:00	上総地域交流センター・多目的ホール
2月5日(木)	18:30~20:30	生涯学習交流センター・多目的ホール
2月7日(土)	10:00~12:00	清和地域拠点複合施設(おらがわ) 2階 会議室3
	14:00~16:00	小糸公民館・講堂

### (3) 内容

- ①開会
- ②市長あいさつ
- ③情報共有
  - ・君津市の現状等について
  - ・千葉ロッテマリーンズファーム本拠地移転プロジェクトについて
- ④参加者の意見整理(個人ワーク) ※ワークの詳細は、「6. ワークシート」参照
- ⑤意見交換(グループワーク・全体共有)
- ⑥閉会

タウンミーティングの様子



(4) 参加者

参加者数は、152人（内訳：グループワーク参加者113人、傍聴者39人）であった。

期 日	場 所	参加者数
2月1日(日)	小櫃公民館・講堂	グループワーク 23名 傍聴 2名 小計 24名
	上総地域交流センター・多目的ホール	グループワーク 29名 傍聴 5名 小計 34名
2月5日(木)	生涯学習交流センター・多目的ホール	グループワーク 36名 傍聴 18名 小計 54名
2月7日(土)	清和地域拠点複合施設（おらがわ） 2階 会議室3	グループワーク 12名 傍聴 5名 小計 17名
	小糸公民館・講堂	グループワーク 13名 傍聴 9名 小計 22名
	合計	グループワーク 113名 傍聴 39名 合計 152名

参加者の約8割を60歳以上が占めた。

グループワーク参加者の年齢（開催地区別）

	小櫃	上総	君津	清和	小糸	全地区計
20歳代		1				1 (0.93%)
30歳代			1			1 (0.93%)
40歳代	1		5	1		7 (6.54%)
50歳代	2		5	2	1	10 (9.35%)
60歳代	8	10	13	5	4	40 (37.38%)
70歳以上	12	14	10	4	7	47 (43.93%)
無回答		1				1 (0.93%)
計	23	26	34	12	12	107 (100%)

※ワークシートの提出があった方の情報のみを対象に集計している。

## 2. 施策分野別の主な意見の分類

### (1) 今の生活で困っていること【ワーク1】

柱 1-1 商工業振興
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 働く場が不足し、若者が定住しにくい。[他同旨の4件]</li> <li>● 商業施設や交流の場が少なく、まちのにぎわいが低下している。</li> <li>● 日常の買い物において、スーパーが遠く、利便性が低い。</li> <li>● 人口減少により地域内の経済循環が弱まり、地元産品の販路が地域外に依存している。</li> </ul>
柱 1-2 農林業振興
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 有害鳥獣による被害が深刻である。[他同旨の意見9件]</li> <li>● 農業従事者の減少や後継者不足により、農地の維持・継承が困難となり、耕作放棄地の増加が課題となっている。[他同旨の意見8件]</li> <li>● 財政難を背景に農林土木課の窓口扱いの対応について、もう少し柔軟な対応をしていただきたいかった。(9月5日の台風15号)に因る災害の案件</li> </ul>
柱 1-3 環境共生
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 産業廃棄物処理施設による水質汚染問題 [他同旨の意見4件]</li> <li>● 粉塵公害</li> <li>● スクラップヤードで騒音や油の燃えた臭いがするときがあり、大変困っている。</li> <li>● 家電や大型ごみの出し方がわかりにくい。</li> </ul>
柱 2-1 地域福祉
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 物価高、生活苦 [他同旨の意見1件]</li> <li>● 1人暮らしの方の増加・孤立 [他同旨の意見1件]</li> </ul>
柱 2-2 高齢者福祉
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1人暮らしまたは高齢者のみ世帯が多くなってきている。[他同旨の意見4件]</li> <li>● 老人（シルバー）活動ができにくくなってきている。</li> <li>● 高齢者サービスが少ないと感じる。[他同旨の意見2件]</li> <li>● 家族が要介護になり、今後の心配。</li> <li>● 高齢化により自動車で移動困難になること 買い物 通院</li> </ul>
柱 2-4 保健・医療
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小櫃診療所の老朽化 [他同旨の意見2件]</li> <li>● 小櫃診療所は休みが多い [他同旨の意見1件]</li> </ul>
柱 3-1 子育て
<ul style="list-style-type: none"> <li>● こども関係の活動への参加が困難（母働く、高齢者も働く→担い手いない。）</li> <li>● 子育てしやすい仕組み</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもがいない。[他同旨の意見 1 件]</li> </ul>
柱 3-2 学校教育
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中学校の部活運営維持の難しさ</li> <li>● 生徒数の減少</li> <li>● 小学校等、教育施設の老朽化</li> </ul>
柱 4-1 防災・減災
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害時の不安</li> <li>● 防災・減災対策の強化を求める意見</li> </ul>
柱 4-2 道路
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路整備状況が悪く（倒木、雑草が道路に侵入等）危険 [他同旨の意見 1 2 件] ※国道 465 号線（清和地区および亀山地区）に関する意見が多数</li> <li>● 農地・市道の整備のための予算が減らされていて、市での対応がしてもらえなくなっている。</li> <li>● 小櫃地区において、こどもたちの通学路に歩道が不十分であり、こどもたちの安全安心が確保されていない。</li> <li>● 市道全面通行止めで生活に支障</li> </ul>
柱 4-3 上下水道
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 下水道の不備</li> </ul>
柱 4-5 防犯・消費生活・交通安全
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安心安全な地域づくりにむけて</li> <li>● 安全安心（防犯カメラ）</li> </ul>
柱 4-6 移動
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交通の便が悪い、交通手段がない。（バスの本数、路線）[他同旨の意見 4 件]</li> <li>● アカデミアパークへの通勤が不便。君津からの直通バスがほしい。</li> <li>● 高齢により自動車の運転が困難となったときに、公共交通の利便性が十分でないことから、日常生活の維持に対する不安が生じている。[他同旨の意見 4 件]</li> <li>● 交通手段として、乗り合いタクシーを考えてほしい。</li> <li>● 通学するにあたって、バスの不便さと金額</li> <li>● 久留里線廃線で過疎化が進む [他同旨の意見 2 件]</li> </ul>
柱 4-7 都市創造・住まい
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 独居世帯、高齢化世帯の増加により敷地内が荒れ放題の家屋が見られる。</li> <li>● 空き家が多くなってきており、対策が急務 [他同旨の意見 7 件]</li> <li>● インターネット通信が不具合のところが多い</li> <li>● 公園が草だらけで遊べない</li> <li>● 公園の遊具が昔に比べると少ない</li> <li>● 小糸川沿いの桜の木が折れそうで怖い</li> </ul>

- 土地が時代に合わず、家が建てられない（都市計画の見直しが必要）
- 市内の土地活用が実施されていない

#### 柱 5-2 地域コミュニティ

- 担い手不足により、自治会活動や地域行事（祭り等）の維持が困難となっている〔他同旨の意見 25 件〕  
 ※高齢化、人口減少、定年延長、若者の地域活動への関心度の低さが影響
- 自治会加入率の低下により、地域内の情報共有や円滑な地域運営に加え、自助・共助の取組の基盤が弱まりつつあり、地域コミュニティの維持に課題が生じている。〔他同旨 7 件〕
- 役員や各種委員の選出が困難であり、特定の人に負担が偏るなど、役員の固定化がみられる〔同旨意見 6 件〕
- 自治会長をはじめとする役員の負担が大きい
- 若年層の地域活動への関心が低く、参加が進んでいない。〔他同旨の意見 1 件〕
- 世代間で地域活動に対する意識の差があり、役員就任への負担感を背景に自治会を退会する世帯もみられる
- 新旧住民の交流機会が少なく、地域内における顔の見える関係が希薄化している〔他同旨意見 4 件〕
- 共働き世帯の増加や高齢者の就労継続等により、地域活動に関わる時間的余裕や機会が不足している
- 今の住みやすさが減りつつある不安（地域維持に携わる人の減少（市職員減、住民の高齢化、現役世代の参入なし）
- 持続可能な体制へ変えていくにあたり、既存住民の意識改革が課題となっている。
- デジタル技術（AI 等）の活用による地域活動の効率化・負担軽減が求められている。
- 小櫃公民館の老朽化〔他同旨の意見 7 件〕

#### 柱 5-4 公共施設マネジメント

- 既存インフラの放置（久保保育園は、雑草が伸び、放置されている。枯草火災や放火リスク。安全安心が疎かになっている。）

#### 柱 5-6 行財政マネジメント

- 行政サービス水準への懸念〔他同旨の意見 1 件〕
- 人口減少対策が不明確
- 課題の話し合いの場がない、将来的に困ることが整理されていない。
- 市に意見や希望を述べてもなかなか前に進まない。その内話すのを止める。
- 行政の政策判断がいつの間にか決まってしまうのは残念。（ウエルネススポーツ大学の件）気づいた時には手遅れになっている。
- 現在の構想は、果たして、30 年後の将来を見据えて大きな負の財産を背負うのではないかと懸念している。

<ul style="list-style-type: none"> <li>● ファーム本拠地の移転により、市民への負担や市民サービスの低下が生じるのではないかと不安を感じている。</li> <li>● 小櫃上総地域に再生計画がないのではないかと、不安に思う。</li> </ul>
その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校がない 鉄道もなくなる 商店もない 何もない</li> <li>● 戦争の切迫が心配</li> <li>● 不便なこと等もあるが、概ね満足している。[他同旨の意見2件]</li> </ul>

## (2) 限られた中で「どう考えて、見直すか」【ワーク2, 3】

柱 1-1 商工業振興
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 行政サービスを維持し続けるためには、市税の安定的な収入が必要。大企業等に頼るのではなく、地元中小企業者を支援し、市民の働き場所や税収の安定を図ること。</li> <li>● 若者向けに中小企業の存続意義を知らせる仕組みを学校を含めて考える必要がある。</li> <li>● 働く場所を増やすための企業誘致 [他同旨の意見1件]</li> <li>● 商業施設誘致</li> </ul>
柱 1-2 農林業振興
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農地の活用（健康づくり、コミュニケーション）市民農園 [他同旨の意見1件]</li> <li>● 農業のあり方（団体化） [他同旨の意見1件]</li> <li>● 農政について、肥料高騰・機材導入などに対する支援などの直接的な支援もありがたいが、基盤整備など、永続的に効果が持続する支援を検討してほしい。</li> </ul>
柱 1-3 環境共生
<ul style="list-style-type: none"> <li>● エネルギー政策、特に小櫃川・小糸川を利用した小規模発電</li> </ul>
柱 1-4 観光振興
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今ある観光資源や豊かな自然をもっと有効活用する構想とすべき（上総小櫃地区の観光、三島湖・豊英湖の活用、小糸川・小櫃川の活用、特産品など） [他同旨の意見6件]</li> <li>● 旧三島小学校のラクロス施設は、少しの物産を売るだけでなく、もっと子連れの観光客が来るようなものを整備したらどうか（熱気球で空から見る房総半島、日本一長いすべり台など）</li> </ul>
柱 2-2 高齢者福祉
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1人暮らしの方への連絡方法（生存確認等）</li> <li>● デジタル庁に意見し、介護保険証のライン化（マイナンバーと統合する。）により、負担を軽減。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者向けのデマンドタクシーを拡充</li> </ul>
柱 2-5 スポーツ推進
<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツ広場の有料化が決まったが、利用制限をされているようで納得できない。</li> <li>● 小櫃スポーツ広場の料金設定 600 円/時間。練習を含めて年間 2000 円くらい経費がかかる。老人の健康と仲間づくり、交流により、健康を維持して医療保険料の低減が進められるので、料金設定ややり方を考えてほしい。子供から料金を取るのも疑問。</li> <li>● 健康増進のためのコミュニティづくり、運動の促進などを実施し、社会保障費の低減を図る。</li> </ul>
柱 3-1 子育て
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 出産祝金、移住金により、子育て世代の転入を促進</li> <li>● 今以上に若い人が住みやすいように子育て支援</li> </ul>
柱 3-5 多文化共生
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外国人対応の専門家知識が乏しいため、充実が必要</li> </ul>
柱 4-2 道路
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 上総・小櫃地区と市街地間の道路整備（合併から 55 年になるのに、未だに君津の市街地に行きやすい道ができないため、生活圏は木更津市や鴨川市になってしまう。道ができれば、君津にお金を落とせるようになる。）</li> <li>● 交流人口の増加に向けた道路整備</li> </ul>
柱 4-6 移動
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人口対策として、交通手段を確保</li> <li>● 高齢者が利用しやすい交通機関が少ない。市からバス会社に補助金を出す。</li> <li>● ロマンの森～君津駅までのバスの希望</li> </ul>
柱 4-7 都市創造・住まい
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空き家対策の推進のため、まずは現状を把握する</li> <li>● 移住促進に対応する空き家バンク整理・サポート充実</li> <li>● インターネット網をいち早く整備。情報伝達と共有の円滑化</li> <li>● 人口対策のため、調整区域を見直し、宅地整備や企業誘致（働く場所の整備）を推進</li> <li>● 駅前の活性化を市民と一緒に推進（市原市 五井駅 参考になるのでは）</li> <li>● 千葉ロッテマリーンズファーム本拠地移転に伴い、江川の排水処理能力の強化が必要（水田が担っていた保水・浸透機能の補完）</li> </ul>
柱 5-1 パートナーシップ
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 近隣の市と連携する。</li> </ul>
柱 5-2 地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治会の担い手不足が深刻化しているため、自治会の再編・統合を含めた運営体制の見直しが必要。</li> <li>● 自治会長や市政協力員に業務負担が集中しており、役割や活動内容の見直し、負担</li> </ul>

軽減が課題となっている。あわせて、運営が円滑に行われている自治会活動の有料事例の共有や共通様式の導入など、運営の簡素化を進める必要がある。[他同旨の意見2件]

- 行政から自治会への依頼事項が多く、役員選出（選挙立会人、国勢調査員、各種委員等）を含め、負担のあり方を見直してほしい。[他同旨の意見1件]
- 自治会未加入世帯が増加する中で、高齢者・要支援者の避難計画などの地域課題への対応を自治会に依存する現行の仕組みに対し、見直してほしい。
- 地域活動に対する過度な負担感の解消に向け、時代に即した活動内容への見直し（例：消防団の訓練内容の実践化等）を進めてほしい。
- まちづくり協議会の活動を活発とするため、公民館職員を拡充してほしい。
- 地域内のつながりや連帯感の醸成に向けた活動を設ける。（例）クリーン作戦を月1回やり、まちの美化意識・地域の連帯感を高める。
- 若年層が地域活動に関心を持ち、参加しやすくなるよう、参加の動機づけとなる仕組みづくりが必要。[他同旨の意見1件]
- 子ども、高齢者、障がい者など多様な住民が安心して過ごせる居場所づくりや、地域の困りごとを相談できる場を充実してほしい。
- 小糸、周南など公民館がかなり古いが、立て直すにしても今のように立派なものはないと思う。
- 小櫃公民館の改修はいつになるか。総合計画に入っているが未だ様子が見えない。
- 回覧板等による情報伝達の見直しや、デジタル（SNS等）を活用した情報共有・コミュニケーションの充実を進めてほしい。
- 経費削減のため回覧の回数を減らすのはやめてほしい。

#### 柱5-5 シティプロモーション

- 若い人をもっと君津市に移住してもらおう政策をする必要がある。
- 定住人口策及び交流人口の増加策を検討してほしい。
- サービスを利用する機会が少ない、知らない。（発信方法の工夫が必要）[他同旨の意見2件]

#### 柱5-6 行財政マネジメント

- 市民センターの整理と業務の充実化 [他同旨の意見1件]
- 重視すべき内容、やや削減していいもの等、検討を十分すべきである。
- もっと行政窓口のデジタル化を図ったほうがよい。[他同旨の意見3件]
- 予算消滅の中で、休館日の増加・開館時間の短縮が行われ時代に逆行している。
- IT、システム、生成AIを積極的に活用していくべき。[他同旨の意見2件]
- 人材の適材適所
- 電話の通話録音があると、話しにくく、行政サービスの低下につながる。
- 選挙の投票用紙の配布をやめる。期日前投票に間に合っていない。投票所で記名す

ればいい。

- 配布資料のカラー印刷はやめる。カラー版は資料に URL や QR コードを予め追記しておき、そこから見てもらう。
- KGI を定め、案件ごとに KPI マネジメントを行う。市民のまち、数字と法律、順番を守る行政。
- 民間の経営手法の導入（PDCA）
- 市役所以外でもノート PC 利用を認める。
- 縦割の弊害をなくす。すべての職員が窓口である。
- 愚痴と文句ではなく、建設的提案をしたい。それに対して真摯に検討してほしい。
- 市職員がもっと現場に出て、現場の意見を聞くこと。
- 市の職員が働く中で感じたこと、アイデアをドンドン募って市の業務運営を改善していく。
- 仕事をやらない方が失敗しない風潮の改善 ※失敗を恐れず、挑戦する意欲の醸成
- 行政サービスの説明の際、市民側の立場で説明してほしい。一方的な事務説明が多く感じられる。市民の話をしっかりと受け止める。市民側の真意を理解していただきたい。
- 税収減→受益者負担を見直し（公民館使用を有料化など）
- 法人税、固定資産税の面積割納付制度

### （3）自由意見(要約)

#### まちづくりに関するご意見・ご提案等

自由意見としては、タウンミーティングの運営に関する意見のほか、千葉ロッテマリーンズファーム本拠地の移転を契機としたまちづくりや行政施策に関する幅広い意見が寄せられた。主な内容は以下のとおり分類される。

#### （1）タウンミーティングの進め方に関する意見

- 市の現状について理解が深まる有意義な機会であったとの評価があった一方、参加者が少ないことや若年層の参加が少ない点が課題として挙げられた。
- ワークシートの事前配布や班編成の工夫など、より円滑な意見交換のため、運営を改善したほうがよい。
- 今後も継続的に開催し、市民との対話の機会を確保すべきとの意見が寄せられた。

#### （2）千葉ロッテマリーンズファーム本拠地の移転への期待と懸念

- 千葉ロッテマリーンズファーム本拠地の移転を契機としたまちの活性化や交流人口

の増加に対する期待が多く見られた。

- 一方で、費用対効果や事業の持続性に対する不安、ボールパーク単体にとどまらない周辺開発の必要性を指摘する意見もあった。
- 内みのわ運動公園のリニューアルとのバランスをよく検討してほしいとの意見があった。
- 渋滞対策やアクセス環境の整備の必要性が指摘された。
- 用地として農地を活用するにあたり、河川の氾濫対策や排水能力の強化など、防災面で不安や改善要望が挙げられた。
- 地域活性化の効果が君津地区だけでなく、市全体に波及するよう配慮すべきとの指摘もあった。

### **(3) 人口減少・移住定住対策**

- 若年層の定住促進や移住者の増加に向けた施策の強化が必要との意見が多く見られた。
- 出産祝金や移住支援制度など、子育て世代への支援充実を求める声があった。
- 地域内で働く場を確保し、若者が将来に希望を持てる環境づくりが重要との指摘があった。

### **(4) 地域経済・産業振興**

- 観光資源の活用や広域連携により、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る必要があるとの意見が見られた。
- 大企業に依存しない産業構造の構築や、中小企業支援の強化を求める声があった。
- 雇用創出や地産地消の推進、企業誘致や大学誘致のあり方について、多様な意見（期待・懸念の双方）が示された。

### **(5) 都市創造・住まい**

- 駅前やインターチェンジ周辺の開発を進め、にぎわい創出につなげるべきとの意見が見られた。
- ボールパークを核とした一体的なまちづくりや、市街化区域の見直しを求める具体的な提案があった。
- 空き家対策の強化を求める意見が見られた。
- 公園や公共施設の維持管理、環境美化に関する意見が見られた。

### **(6) 公共交通・交通安全・防犯**

- 公共交通の確保や地域間移動の利便性向上が重要であるとの意見が多く見られた。
- 高齢者の運転に対する不安など、交通安全に関する意見も見られた。

- 防犯対策の強化に関する意見が見られた。

#### (7) 地域コミュニティ・行政運営

- 自治会への負担軽減や、行政と地域の連携強化の必要性が指摘された。
- 地域づくり協議会の推進や、住民主体のまちづくりを進めるべきとの意見が見られた。
- 用語の定義の明確化や情報共有の強化など、行政運営の改善を求める声があった。

#### (8) 公共施設・道路

- 小櫃公民館の早期改修を求める声があった。
- 道路の維持管理（草木・倒木等）に関する具体的な改善要望があった。

#### (9) 教育・文化・地域資源の活用

- 子ども向け施策や教育環境の充実を求める意見が見られた。
- 地域スポーツや文化活動の評価・顕彰を求める声があった。
- マスコットキャラクターの活用や、市民主体のまちづくり活動の推進に関する意見が寄せられた。

### 3. 地区ごとの主な意見（要約）

小櫃地区
<ul style="list-style-type: none"><li>● 現在の困りごととしては、高齢者サービスの不足や、1人暮らし世帯や空き家の増加が挙げられている。また、診療所や公民館の老朽化、産業廃棄物処理施設による水の汚染問題が課題に挙げられた。</li><li>● 行政サービスの見直しについては、介護保険証のライン化（マイナンバー統合）、長期的施策の推進、総合計画の実行が必要だといった声が挙げられた。</li><li>● その他の要望として、小櫃公民館の改修進捗が見える化することと、スポーツ広場の有料化への配慮が求められている。</li></ul>
上総地区
<ul style="list-style-type: none"><li>● 現在の困りごととしては、交通の不便さや高齢化による自治会活動の限界、自治会人口減、空き家増加、インターネット通信の不具合を問題視する意見も見られた。</li><li>● 行政サービスの見直しについては、市民の声をもっと聞くべき、久留里線の存続が人口流出防止に不可欠、交通手段の確保、窓口のデジタル化、デマンドタクシー導入、小水力発電の検討の提案等の意見があった。</li><li>● その他の要望として、観光資源の活用による移住者・観光客増加、久留里線の廃線中止、タウンミーティングへの若者参加の促進が提案された。</li></ul>
君津地区
<ul style="list-style-type: none"><li>● 現在の困りごととしては、市への意見反映が遅い、自治会役員不足、若年層流出と企業不足、空き家増加が挙げられている。また、粉塵公害、道路や学校施設の老朽化、農業後継者不足、DX化の遅れを課題とする意見があった。</li><li>● 行政サービスの見直しについては、市民農園の活用、平日イベント開催の見直し、DX化推進、企業誘致、貞元・中富地区の市街化区域編入、公民館建て替えの見直し（規模縮小）、消防団訓練の実用化、電子化推進が必要とされている。また市職員の現場視察の強化と縦割廃止も求められている。</li><li>● その他として、郡ダムと三舟の里との連携、江川の水処理能力増強が必要とされている。</li></ul>
清和地区
<ul style="list-style-type: none"><li>● 現在の困りごととしては、年金生活者の孤独感増加、自治会参加者減少、空き家増加、交通手段不足、国道465号の整備（草刈や倒木対応、道の拡張等）有害鳥獣被害、災害対応の柔軟性の欠如が挙げられている。</li><li>● 行政サービスの見直しについては、観光振興（三島湖・豊英湖活用）、市民向けの分かりやすい説明、情報伝達方法の改善、公共交通の充実、既存資源の活用が必要とされている。具体的には、回覧板廃止・ネット化、川を活用したレジャー（川下り等）、地域物産品開発、長期的視点の計画運営が提案されている。</li></ul>

#### 小糸地区

- 現在の困りごととしては、自治会の高齢化と担い手不足、亀山～三島間の道路整備状況の悪化（倒木、雑草の道路へのはみだし等）、有害鳥獣（猪）被害、交通不便、自治会活動とコミュニケーション不足が課題である。
- 行政サービスの見直しについては、小糸川流域の治水対策強化、高齢者向け交通機関の充実、農業技術継承、移住促進、SNS 等を活用した情報発信工夫が提案されている。また公民館建て替えの見直し、消防団訓練の実用化、各種手続き・連絡の電子化も求められている。

## 4. 千葉ロッテマリーンズファーム本拠地移転関係【ワーク4】

### 質問④ 公園内に何があれば、行ってみようと思いますか。

公園内に求める機能としては、飲食・物販機能、子どもや家族が楽しめる遊び場機能、スポーツ・健康増進機能、憩い・交流機能、球団や野球に関連した魅力機能、イベント・文化機能など、多様な意見が寄せられた。あわせて、シャトルバスや地域間移動の仕組み、暑さ対策など、アクセス性や快適性の確保を重視する意見も見られた。

#### (1) 飲食・物販機能

- レストラン、カフェ等（地域の食材を使用したもの、地元グルメ）【他同旨意見9件】
- 売店、軽食がとれる場所
- 地元直売所
- ロッテのグッズショップ等【他同旨意見1件】
- その場でしか手に入らない限定商品
- ショッピングセンター、モール
- ペットショップ

#### (2) 子ども・家族向けの遊び場機能

- 子ども用遊具、アスレチック遊具の充実【他同旨意見2件】
- 子どもの体力づくりに適した遊び場
- 家族だけでなく子ども同士でも安心して楽しめる遊び場
- じゃぶじゃぶ池（水遊びができる施設）

#### (3) スポーツ・健康増進機能

- スケートボード・キックボードパーク【他同旨意見3件】

- ウォーキングコース【他同旨意見2件】
- 軽運動器具
- スポーツジム（スタジオ）、プール など【他同旨意見3件】
- 少年野球の試合ができる野球場
- お風呂を併設した施設

#### (4) 憩い・滞在・交流機能

- のんびりできる場所、ゆっくり座れるベンチ【他同旨意見2件】
- 子どもから高齢者まで気軽に利用できる施設【他同旨意見1件】
- フリースペース
- 何かを発見できる公園

#### (5) 自然・景観・体験機能

- 花がいっぱいの公園など四季を通じて楽しめる空間【他同旨意見1件】
- 花火、イルミネーション
- キャンプ場
- 地域の自然や農産物を活かした体験機能（カラーの花つみ、小糸在来収穫体験等）【他同旨意見1件】

#### (6) 球団・野球関連の魅力機能

- ロッテ選手の練習風景やイベントが見られる場
- 選手たちと交流できる場【他同旨意見2件】
- 技術指導の場（主に子ども向け）
- 野球博物館のような施設
- ミュージアム
- 2軍独自のマスコットなど、球団らしさを感じられる要素

#### (7) イベント・文化・にぎわい創出機能

- 音楽イベントができる場所【他同旨意見2件】
- チアダンス
- 地域のにぎわいにつながる催しやイベント機能
- 映画館（小規模を含む）

#### (8) 交通・アクセス・快適性に関する機能

- シャトルバスの運行
- 小糸、清和、小櫃、上総など各地域から気軽に往復できる仕組み【他同旨意見1件】

- 駐車場不足への懸念
- 駐車場の市民無料など利用しやすい仕組みへの要望
- 夏の暑さ対策を求める意見

#### (9) 特色ある施設・その他の意見

- きみぴょんと遊べる場所
- テーマパーク
- ドローンを飛ばせる場所
- ドッグラン
- SDGs や AI を活用した最新の機能
- ロッテの食品製造工場
- 現時点では分からない、計画が具体化しないと判断できないといった意見
- 「行かない」とする意見も一部に見られた
- 「子連れ世代に聞くべき」といった意見

#### **質問⑤ スタジアムや野球場について、野球以外でどのように使いたいですか。**

意見を整理すると、主に以下のとおり分類される。

#### (1) イベント・にぎわい創出機能

- コンサート、音楽フェス展示会、産業博覧会
- フリーマーケット、朝市、キッチンカーイベント
- アイドルイベント、若者向けイベント
- 花火大会、地域イベント、まつり、盆踊り、文化発表の場

#### (2) スポーツ・健康利用（多目的利用）

- サッカー、各種スポーツ大会
- サイクルレース、マラソン大会の発着点
- 運動会、体育祭、子ども向けスポーツイベント
- 外ヨガ、ウォーキング、体力づくり
- スケートボード、クライミング等の新しいスポーツ
- 日常的な運動・健康づくりの場

#### (3) 日常利用・開放機能

- 試合がない時の球場内開放
- 散歩、ドッグランなどの日常利用
- 誰でも気軽に利用できる、普段使いできる場所

#### (4) 交流・コミュニティ機能

- 市民同士や異世代の交流の場
- 地域対抗イベント、自治会イベント
- 一人世帯や高齢者の居場所づくり
- 市民と選手の交流の場
- 地域事業者と住民の交流の場

#### (5) 福祉・公共的機能

- 高齢者の通所サービス、介護予防
- 健康維持のための施設
- 医療機関の導入
- 災害時の避難場所

#### (6) 商業・観光・複合機能

- 道の駅、市場、物産館
- 宿泊施設（ホテル）
- ロッテ関連施設（お菓子工場等）
- 観光資源との連携（ハイキング、キャンプ等）

#### (7) 文化・教育・情報発信機能

- 野球博物館、ミュージアム
- 将棋大会など文化的イベント
- 映像・撮影（ドラマ・映画）
- 地域文化の発信拠点

#### (8) その他・多様な活用アイデア

- 女性が行きたくなる施設づくり
- 子どもが楽しめる空間
- 「内容が具体化しないと判断できない」との意見

質問⑥ ボールパークの運営の当事者として関わりたいですか。  
(機運醸成・PR・イベントの企画、ボランティアなど)

意見を整理すると、関与意欲や関わり方の違いに応じて、以下のとおり分類される。

#### (1) 積極的に関わりたい (6件)

- 当事者として関わりたい
- 積極的に関わりたい など

(2) イベント企画やボランティア等で関わりたい (21件)

- ボランティア
- イベント企画
- 清掃活動
- 機会があればできる範囲で など

(3) 関わりたいが難しい (5件)

- 高齢のため難しい
- 余裕がない など

(4) 関わらない (9件)

- 関わらない
- 関わりたくない など

(5) 仕事として関わりたい (3件)

- 地元雇用、スキル活用 (運転など)
- 就労機会としての関与

**質問⑦ ボールパークが出来た後、君津市がどのようなまちになってほしいですか？**

ボールパーク整備後のまちの姿としては、人が集まりにぎわいが生まれるまちを中心に、人口増加や定住促進、地域経済の活性化、スポーツを核としたまちづくりなど、多様な期待が寄せられた。また、君津の魅力発信や観光拠点としての役割、一体感や誇りの醸成といった視点も見られる。一方で、交通対策や地域間のバランスなどへの配慮を求める意見も挙げられている。

(1) にぎわい・交流が生まれるまち

- 人が集まるまち、訪れる人が増えるまち
- 活気・活力のあるまち【同旨多数】
- 子どもの声が聞こえるまち
- 人と人がつながるまち

(2) 人口増加・定住が進むまち

- 移住者が増えるまち
- 若者が住むまち
- 人の定住が進むまち
- 住みやすく魅力のあるまち

### (3) 地域経済が活性化するまち

- 観光客の増加
- 市内でお金が回るまち
- 商店街の活性化
- 経済効果への期待
- 周辺開発（住宅・商業）の進展

### (4) スポーツ・ボールパークを核としたまち

- スポーツを核としたまちづくり
- 野球をきっかけとした他スポーツの展開
- ボールパークを中心としたまちづくりの核
- ロッテを活かしたまち（ブランド化）

### (5) 魅力発信・観光拠点としてのまち

- 君津の魅力（自然・農産物等）の発信
- 他観光施設（マザー牧場等）との連携
- 通過点ではなく滞在・消費されるまち

### (6) 誰もが暮らしやすいまち

- 安全・安心なまち
- 健康づくりができるまち
- 高齢者も含めた暮らしやすさ
- 利便性の向上

### (7) 一体感・誇りを持てるまち

- 市民が誇りを持てるまち
- 市全体の一体感
- 市民と選手が共存するまち
- 「君津に住んでよかった」と思えるまち

### (8) 広域・地域バランスへの配慮

- 一部地域だけでなく市全体への波及
- 地域間格差への配慮（交通含む）
- 広域から人が集まる拠点

**(9) 留意事項・懸念**

- 渋滞対策の必要性
- 交通アクセスの確保
- 開発の偏りへの懸念

## 5. ワークシート

### まちづくりタウンミーティング ワークシート

日にち 令和8年2月 日 ( )

はじめに、「あなた自身のこと」について教えてください。

①性別	1. 男	2. 女	3. その他	4. 回答しない
②年齢	1. 10 歳代 5. 50 歳代	2. 20 歳代 6. 60 歳代	3. 30 歳代 7. 70 歳以上	4. 40 歳代
③居住地	1. 君津地区 5. 上総地区	2. 小糸地区 6. その他( )	3. 清和地区	4. 小櫃地区

#### <ワーク1> 今の暮らしで「困っていること」

質問① あなたが、今の暮らしや地域活動の中で、「困っていること」を教えてください。

#### <ワーク2・3> 限られた中で「どう考えて、見直すか」

質問② 行政サービスの中で、「今のやり方を変えたほうがいい」「見直しが必要だ」と感じるものはありますか。

※限られた資源の中で、より良い方法を一緒に考えましょう。

質問③ 見直すとしたら、どんなやり方があると思いますか。

※限られた資源の中で、より良い方法を一緒に考えましょう。

<ワーク4> ~ 千葉ロッテマリーンズファーム移転関係 ~

質問④ 公園内に何があれば、行ってみようと思いますか。

質問⑤ スタジアムや野球場について、野球以外でどのように使いたいですか。

質問⑥ ボールパークの運営の当事者として関わりたいですか。  
(機運醸成・PR・イベントの企画、ボランティアなど)

質問⑦ ボールパークが出来た後、君津市がどのようなまちになってほしいですか？

○自由記述

まちづくりに関するご意見・ご提案等がございましたら、ご記入ください。

※タウンミーティング終了後、回収させていただきます。

ご協力ありがとうございました。